

新庁舎建設 実施設計業務が 完了いたしました

鉄筋コンクリート造（一部木造）2階建て
延べ床面積 2,716.75㎡
附属施設：新設防災倉庫兼車庫棟

令和6年5月
供用開始



注目 新庁舎の2大ポイント

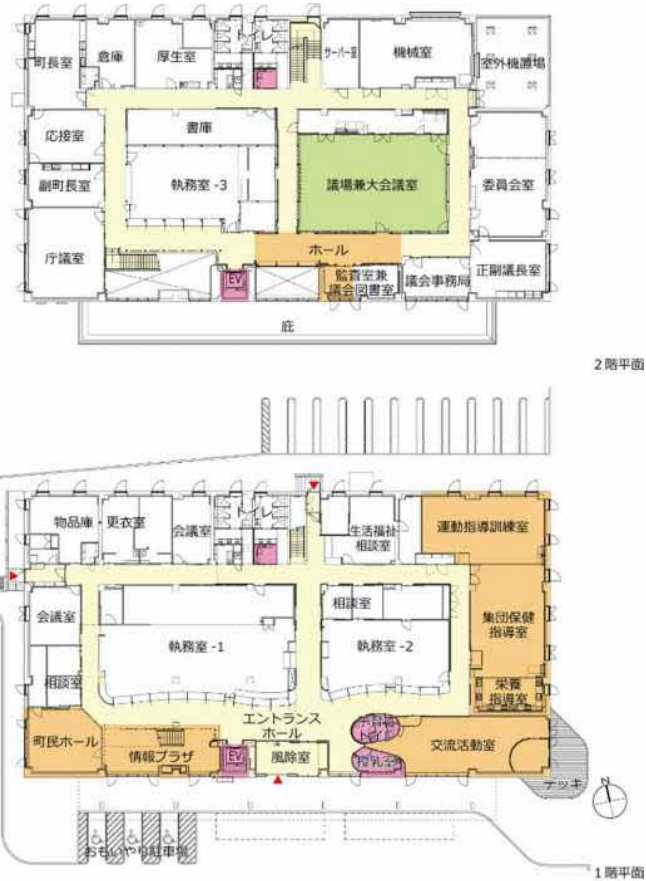
1 複合庁舎

新庁舎には保健センターと子育て支援センター、社会福祉協議会が入居することで利便性の高い庁舎を目指します。

1階は『庁舎エリア』と『保健福祉エリア』が明確に区分されており、必要なサービスをどこで受けるのか分かりやすく、コンパクトなレイアウトとなります。

- 1階**
- 町民生活課
 - 保健福祉課
 - 産業観光課
 - 建設環境課
 - 会計課
 - 保健センター
 - 子育て支援センター など

- 2階**
- 総務課
 - 企画財政課
 - 町長室、副町長室
 - 正副議長室
 - 議会事務局
 - 議場兼大会議室 など



正面玄関を南向きとし、自然光を多く取り入れることで、明るいエントランスとします。

窓口サインは業務名などを中心に大きく表示し、待合スペースと執務室が一体的で開放感のある空間となるよう配慮します。

町民の皆さんが自由に利用できる「情報プラザ」や「町民ホール」を備え、交流や賑わいが広がる庁舎とします。

2 大会議室を兼ねた議場

議場は対面配置型とし、フラットな床形状となります。議会の様子は庁舎内のデジタルサイネージで映像を配信します。

また、議会閉会期間は大会議室として各種会議等に活用します。

スライディングウォール（移動壁）で間仕切りすることにより、小規模な会合等にも対応いたします。

明かり取りの窓を配置し、明るく開放的な空間とします。



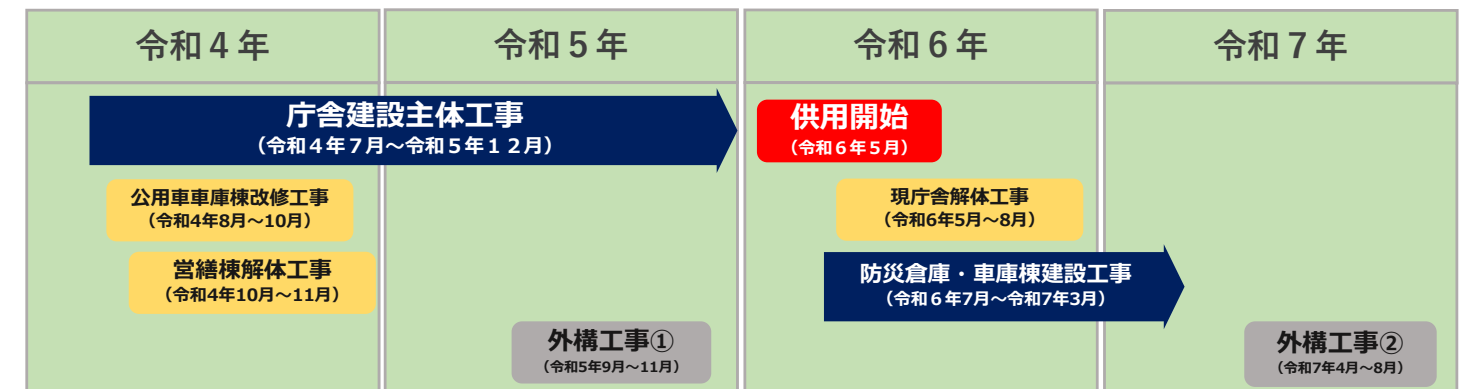
事業費とスケジュール

■事業費と財源（見込み）

総事業費	起債借入予定額
21億8,269万円	19億1,240万円
設計調査 1億1,438万円	公共施設等適正管理事業債（庁舎） 11億4,440万円
庁舎建設工事 14億6,847万円	過疎対策事業債（保健センターなど） 6億 140万円
備品・引越し 7,500万円	緊急防災・減災事業債（防災倉庫） 1億6,660万円
解体撤去 1億3,619万円	補助金
附属棟建設改修 2億1,792万円	社会資本整備総合交付金（解体費） 1,737万円
外構工事 1億7,073万円	一般財源
	庁舎整備基金 2億5,292万円

■事業スケジュール

本年7月より主体工事を着工し、8月より既存公用車庫棟の改修、営繕棟解体を進めます。新庁舎供用開始を令和6年5月とし、その後防災倉庫兼車庫棟を建設します。すべての工事を令和7年夏までに完了します。



「公共施設等適正管理推進事業債（市町村役場機能緊急保全事業）」と「過疎対策事業債」の活用を見込んでいます。

さらに新庁舎と合わせ防災倉庫・車庫棟を新設するため「緊急防災・減災事業債」の借入れも見込んでいます。

